

# TOBITATE

# REPORT

トビタテ!留学JAPAN年次報告書2023

# 2023



文部科学省  
MEXT  
MINISTRY OF EDUCATION,  
CULTURE, SPORTS,  
SCIENCE AND TECHNOLOGY/JAPAN



トビタテ!  
留学JAPAN  
Challenge  
Connect  
Co-create



JASSO

# 5 Tobitate After Story

トビタテ！留学JAPANの経験を元に、帰国後に多様な分野で  
自分の道を切り開いているトビタテ生たち5名のストーリー

1/5

## トビタテ生4人でもう一度日本が 世界No.1になる日を作りたい。

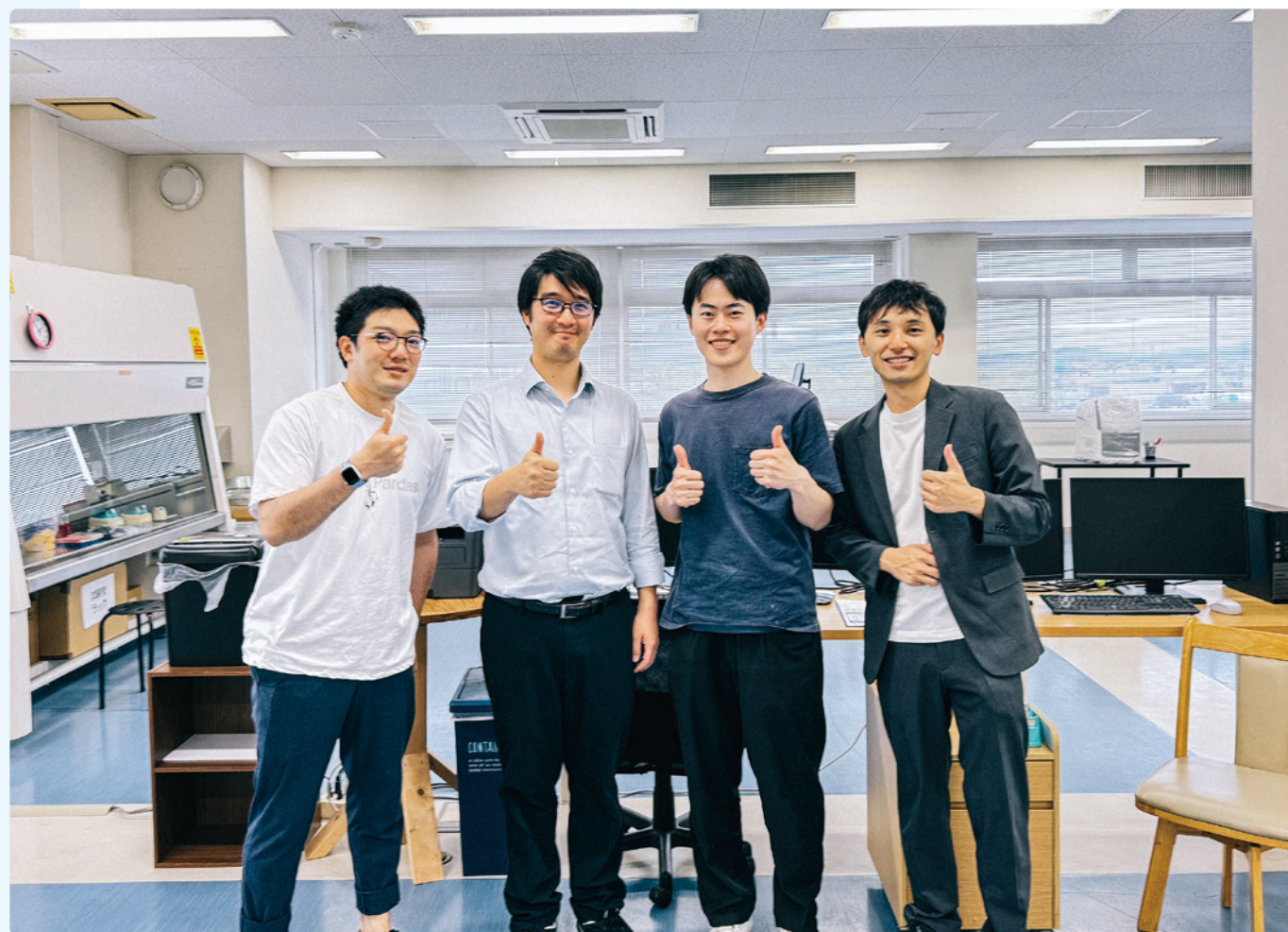
岡田 悠輝さん 合同会社Setolabo / 代表  
Yuki Okada

トビタテ5期生  
大学生等コース  
(地域人材コース)

留学先  
 タイ

テーマ  
国際医療を実地で学び国際的に  
活躍できる医師になる

タグ  
#研究 #予防医療 #医師



トビタテ生の4人(左から5期:若宮健、4期:福井望、7期:星子裕貴、5期:岡田悠輝)Setolaboの香川ラボにて。

留学先のタイで医療システムの崩壊を見た経験から、  
予防医療を検査と教育の観点から推進する活動を行  
う。新型コロナでは、日本で早期に格安で検査が受け  
られる体制を整備。トビタテ！留学JAPANへの寄附な  
ども行い、天皇陛下より紺綬褒章を拝受。現在は海外  
進出も行い、予防医療を通じ笑顔で健康な社会を作り  
出すことをビジョンとしている。



起業のきっかけとなったトビタテでタイに留学中の1枚。

### 「世界を変えるがんの超早期発見検査」と 「世界を先導する遺伝子研究の拠点の形成」

がんの超早期発見の検査手法開発を臨床研究として、母校  
である香川大学の先生方と行いました。また、個別化医療の実  
現に向けて遺伝子解析によって病気を予防する仕組み作りや  
研究の基盤を作る遺伝子解析の受託を世界ベースで行って  
います。病気の早期発見や正確な医療情報の提供を通じて、  
人々の健康をサポートすることを目指すほか、世界を先導する  
遺伝子研究の拠点をすることで日本の研究基盤を支え日本  
の国力増強を行いたいです。



学生外部実習のためコロナPCR検査の無償提供を行い、香川大学医学部より  
感謝状をいただきました。

### もう一度、日本を世界No.1の国に輝かせたい

私は広島で生まれ、広島で育ちました。海外で広島出身とい  
と、「知ってる！原爆が落ちた街でしょ！」とよく笑われることが  
あります。アジア人や日本人に対する差別は、日本がかつて技術  
で世界一になっても無くなりませんでした。GDPなどの指標で  
いうと、日本はこれからまだまだ世界でトップ層に君臨する国  
かもしれない。しかし、本当にそうだろうか？今、日本は非常に  
ピンチだと思います。円安、所得格差、社会格差、教育レベル、幸福  
度、そして日本というブランドがかなり落ちてきていると感じて  
います。日本はもう先進国ではないかもしれない。日本は戦争や  
災害から何度も立ち上がってきた。私のふるさと広島は、原爆に  
よって全てを失いました。しかし、私たちの先輩は、そんな広島  
を強固にし、マイナスから世界一の日本大国を作り上げてきまし  
た。私は先輩方が成し遂げたように、今の日本が抱える困難に  
打ち勝ち、日本発の驚くべき技術や文化をもう一度世界に広め  
たいと思っています。日本の優れた技術力と独自の文化が融合  
し、日本が世界に影響を与える存在になることが私の夢であり  
目標です。全ての人はいつか病気になり、死んでいく。医療はこ  
の世に生まれた以上、誰もが関係する分野です。私は、医療分野  
で日本が再び世界の中心に立ち、誇りを持って国を支えること  
ができるよう、力を尽くしていきたいです。

2/5

Misaki Funoda

## 格差の激しいアメリカでのサバイバル

船田 美咲さん

Urban Institute / プロジェクトマネジャー  
Cherry on Tech / プロダクト&コミュニティマネージャー

トビタテ2期生  
高校生コース  
(アカデミックロング)

留学先  
アメリカ

テーマ  
アメリカインディアナ州の  
公立高校での交換留学

タグ  
#コミュニティ #プロダクト  
#デザイン

### 多様性と包括性を備えた テック業界の実現に向けて

本業では、ワシントンD.C.の政策系シンクタンクのプロジェクトマネージャーとして、AI倫理から障がい者支援、富の再分配など、幅広い領域のサポートをしています。一方で副業では、女性やノンバイナリージェンダーの方のテック業界への転職を支援するコミュニティ・オンラインプログラムに携わっています。現在、世界中で大量解雇が続くテック業界への転職は非常に難易度が高いですが、利益だけではなくテクノロジーを通じた社会課題の解決を目指す仲間と切磋琢磨しあえるような環境作りは大変やりがいがあります。



マイアミで見つけたアート作品

3/5

Hiroki Shigemune

## 准教授として30人規模の研究室を運営。 留学に送り出してもらう立場から、送り出す立場へ。

重宗 宏毅さん

芝浦工業大学 工学部 電気工学科 / 准教授  
動的機能デバイス研究室 / 主宰

トビタテ3期生  
大学生等コース  
(理系・複合・融合系人材コース)

留学先  
イタリア

テーマ  
機械学習を用いたソフトロボット制御の  
研究開発

タグ  
#アカデミア #研究  
#理系

### 自動で折れる折紙デバイスの研究開発、師匠のように様々な バックグラウンド・興味を持つ学生が活躍し成長する研究室作りを目指す。

自身の研究室を立ち上げ2024年で5年目となります。修士14名・学部生34名が卒業し、それぞれが自身の強みや興味を活かして研究成果を残してきました。留学時に知り合った研究者も海外で研究室を立ち上げ始め、去年は2つの研究室(スイスETH、イギリスUCL)に学生2名を派遣しました。留学時にはこのような繋がりになるとは思いもしませんでした。論文執筆を認められるレベルの研究をやり遂げ、帰国後は留学をして良かったと大変感謝されました。今後もアカデミアでも産業界でも活躍する人材を育成しながら、社会に貢献する研究成果を残せるように頑張ります。



2023年度重宗研卒業パーティ、修士生7名と学部生8名が修了・卒業しました。個性的で活力のある学生が日々努力をして成長しています。

4/5

Takuya Yoshino

## 留学中に学んだプログラミングスキルが 今の自分の礎に。

八島 拓也さん

ソニーグループ株式会社 / リサーチエンジニア

トビタテ1期生  
大学生等コース  
(理系・複合・融合系人材コース)

留学先  
アメリカ

テーマ  
海外への興味とコンピュータサイエンスの  
勉強のためにアメリカへ

タグ  
#深層学習 #エンタメ×AI  
#研究開発

### グローバルなメンバーと協力しながら、最新の機械学習技術によるAIで ソニーのエンタテインメント事業をはじめとする世界中のクリエイターの創造性をサポート。

アメリカでの厳しい交換留学からはや10年、現在はソニーグループ株式会社のR&Dにおいて、3DCGなどのクリエイティブ分野に応用可能なAIの技術開発に従事しています。ソニーのエンタテインメント事業と協力しながらAI開発を進めていく中で、自分たちの技術が実際の作品の中で利用されることもあります! 今後は社内外を問わず、より多くのクリエイターに自分たちの技術を届けたいと思っています。研究開発を進める中でグローバルなチームメンバーと共同で作業することも多いですが、留学中に得た様々なスキルが今も活きていると感じる毎日です。



LAで行われたSIGGRAPH2023では開発中のAIのデモを実施。現地では留学時の友人と再会する機会も。

5/5

Shota Arai

## スポーツを主手段として、 みんなと一緒にハッピーでいる。

新井 翔太さん

HC名古屋 / ヘッドコーチ

トビタテ2期生  
大学生等コース  
(多様性人材コース)

留学先  
ドイツ

テーマ  
ハンドボールの  
コーチング

タグ  
#ハンドボール #コーチング  
#愛

### 日本ハンドボールリーグでヘッドコーチをしながら、女子日本代表U20スタッフとして 世界で戦う。将来はオリンピック金メダル獲得を目指す。

2016年より国内最高峰日本ハンドボールリーグで戦う「HC名古屋」のヘッドコーチに就任。「スポーツを主手段として、みんなと一緒にハッピーでいる」をモットーに、関わってくださる全ての皆様に愛、勇気、感動などポジティブなエネルギーを届けられるチームを目指し全力指導。また、スポーツ×地域活性化を実現すべく地方公共団体や学校、他競技チームと連携し、体験イベントやトークショー、出張授業などを多数実施。さらに、2018年より女子日本代表U20コーチ、監督として国際大会に出場。将来はオリンピック金メダル獲得を目指しています。



日本ハンドボールリーグ「HC名古屋」にて指揮をとる。

# トビタテ！留学JAPANとは？

将来世界で活躍できるグローバル人材を育成するために、  
留学に挑戦する高校生・大学生等を倍増させることを目標とし、  
官民協働のもと2013年に発足した「留学促進キャンペーン」です。

## これまでの沿革

- 2013年 官民協働のもと「留学促進キャンペーン」として発足
- 2014年 第1ステージ開始（～2022年／9年間）
- 2023年 第2ステージ開始（～2027年／5年間※予定）

これまでに第1ステージ（2014-2022）として民間寄附による返済不要の給付型奨学金制度「トビタテ！留学JAPAN 日本代表プログラム」を行ってきました。それに加え、第2ステージ（2023-2027）では、留学に行きたい人を増やすプラットフォームの構築や、留学後の人材を企業とつなげるネットワークの確立を目指します。

1

留学する人を増やす

## 留学 プラットフォーム

**対象** 国内外の行政機関・教育機関・非営利団体

### 若者の背中を押す環境を整備する

自治体、学校、産業界などが行う留学支援の取り組み・情報を、オンライン上で可視化することで誰でもアクセスしやすしたり、留学支援に関わる人・組織をつなげるネットワークを構築する。

詳細はP20へ

「トビタテ！留学JAPAN」が行う

## 3つの 事業

2

留学に行く人を支援する

## 新・日本代表 プログラム

**対象** これから留学する高校生等・大学生等

### 多様な留学を支援し、人材を育む

民間寄附による留学支援制度「日本代表プログラム」の後継事業として、より若い時期からの海外経験を将来の留学につなげるため、高校段階からの留学の機運醸成・支援を強化する。

詳細はP12へ

## Vision

日本の若者が世界に挑み、  
“本音と本気”で国内外の人々と協働し、  
創造と変革を起こす社会

3

帰ってきた人と社会をつなぐ

## 価値イノベーション 人材ネットワーク

**対象** トビタテ生（留学中・留学後の学生）

### 成長機会の提供とロールモデルの発信

帰国後のトビタテ生と社会を7つの強化分野でつなげることで人材育成を強化し、さらに彼ら自信がロールモデルとなり新たな留学希望者への訴求につなげる。

詳細はP21へ

## Concept

### Challenge, Connect, Co-create

#### Challenge

若者の海外への挑戦をオールジャパンで応援する

#### Connect

- ・トビタテ生同士を繋げ、多様な若者が繋がるコミュニティを形成する
- ・トビタテ生が海外のネットワークと繋がる
- ・トビタテコミュニティと志を同じくするステークホルダーを繋げる

#### Co-create

- ・協働して次期事業を創り上げ、留学機運を再醸成する
- ・協働プロジェクトを創出し、社会に創造と変革を起こす
- ・価値イノベーション人材のロールモデルを輩出する

政府だけではなく、  
官民協働のもと  
社会総掛かりで取り組む  
「留学促進キャンペーン」です。



盛山 正仁

Masahito Moriyama  
文部科学大臣

グローバル化の進展や先端技術の急速な高度化により、世界は激しく変化し、格差や気象変動など地球規模で解決すべき多くの課題も抱えています。こうした先を見通すことが困難な時代に、社会変革を実現するためには、変化を受容し、異文化を理解・尊重しながら、チャレンジ精神を持って新しい価値を創造することのできるグローバル人材を育成することが重要です。若い頃の海外経験は、将来の可能性や選択肢を広げ、人生を豊かにすることができる素晴らしい経験です。文部科学省では、若者の海外留学を後押しするため、「トビタテ！留学JAPAN」を推進し、海外留学の魅力や意義等を広く情報発信するとともに、国費による海外留学支援を行っています。2013年度から2022年度までの第1ステージでは、250を超える民間企業・団体、350を超える個人からの約123億円の御寄附を活用し、約9,500人の若者が採択され、海外での多様な実践活動の経験等を経て、グローバル人材としての成長を遂げ、国内外で各種の表彰等を受けたり、自身で起業したりするなど、目覚ましい活躍を見せています。第2ステージでは、より若い時期からの海外経験を将来の留学につなげるため、高校段階の支援を拡充した「新・日本代表プログラム（5年間で高校生等4,000人以上、大学生等1,000人以上）」をスタートしました。これからの社会変革を担う若い世代一人一人の可能性を最大限に伸ばすことのできるよう、50年後100年後の未来を見据え今後も全力で取り組んでまいりますので、多くの若者に海外留学にチャレンジしていただきたいと願っています。そして、将来の日本を支えるグローバル人材の育成につきまして、皆様方の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

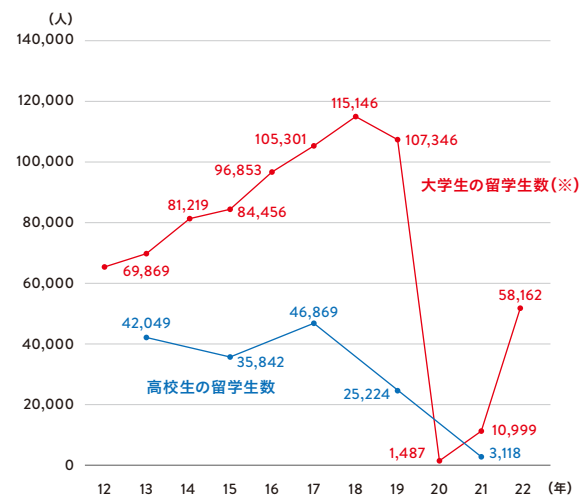
## トビタテが「留学支援」を行う理由

# 様々な理由で留学を諦めてしまい 留学生が減っています。

## 留学生数の現状

高校生・大学生等の留学生数が激減

トビタテ！留学JAPAN 第1ステージは2013年に高校生・大学生等の留学生数を倍増させるために発足しました。(目標:大学生12万人、高校生:6万人) 高校生の海外留学は17年度に約4万6千人、大学生等は18年度に約11万5千人と、ともに最高値に達しました。しかし、新型コロナウイルスの影響により、2020年はともに激減しました。大学生については、2022年度に約5万8千人まで回復していますが、近年の円安、物価高の影響により、今後の伸びが懸念される状況です。

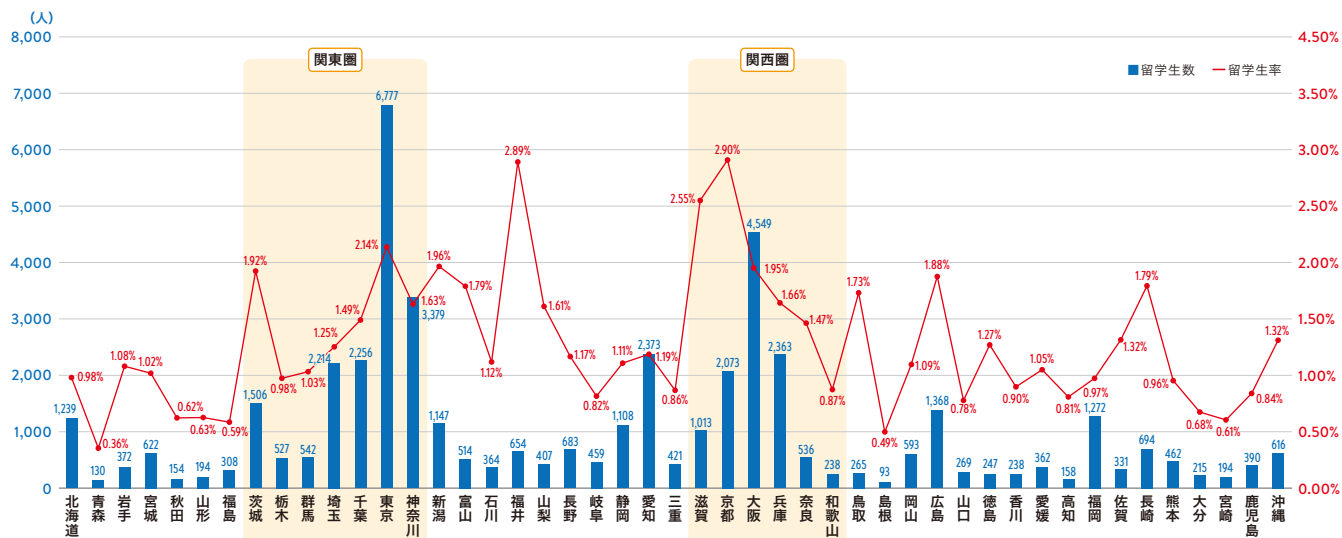


データは、2024年4月現在 大学生等は1年、高校生は隔年で調査  
(高校生:【文部科学省】令和3年度 高等学校等における国際交流等の状況について)  
(大学生:【日本学生支援機構】日本人学生留学状況調査)  
※日本の大学等が把握する日本人留学者数(大学間交流協定に基づく留学等)

## 高校生留学の地域格差

関東圏と関西圏だけで全体の6割を占める

2017年に留学をした高校生を都道府県別でみると、関東関西だけで全体の6割も占めています。地域ごとに高校生の人数差がありますが、高校生で留学する人数はそれ以上に割合の差があります。「地方だから」という固定概念をなくし、誰でも留学に挑戦できる環境を整備しなければなりません。



留学生数は【文部科学省】平成29年度高等学校等における国際交流等の状況について、高校生数は【文部科学省】学校基本統計(平成29年度)より作成

## 若者の留学を阻害する要因

約4割弱

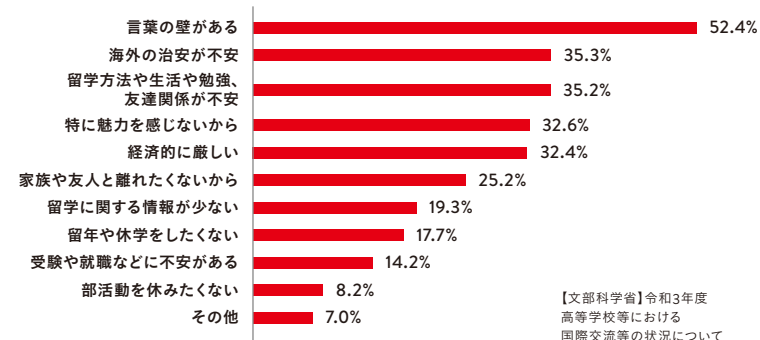
留学したいと思う高校生は約4割弱と  
留学への関心が薄いことが伺える

約4%

留学を希望する高校生の中でも  
実際に留学できたのは4%程度

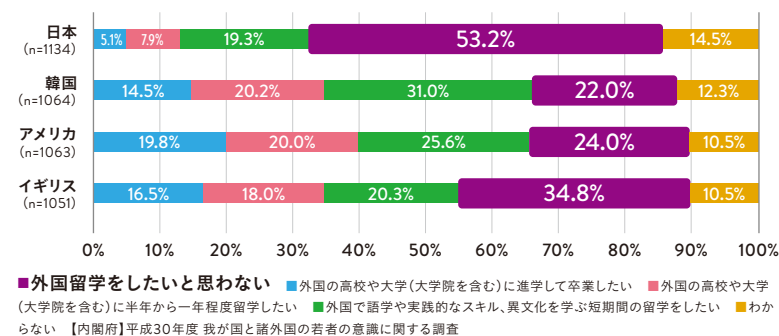
【文部科学省】平成29年度高等学校等における国際交流等の状況について

## 高校生が留学しない理由



高校生が留学したいと思わない最大の理由として「言葉の壁」が挙げられました。それ以外にも、「現地への不安」や「経済的な不安」を挙げる高校生も3割以上もあり、様々な要因によって、高校生が留学に二の足を踏んでいることが分かります。

## 日本の若者の内向き思考



内閣府の調査によると「外国留学をしたいと思わない」と答える若者(13~29歳)が5割を超え、2割程度にとどまる韓国、米国などに比べて高くなっています。コロナによって激減した留学数を今一度盛り上げていくためにも、様々な留学ロールモデルを輩出し、若者の内向き志向を変えるきっかけを生み出す必要があります。

このような状況だからこそ、  
トビタテ！留学JAPANでは、  
官民協働オールジャパンならではの  
取り組みで留学を応援していきます。

これからの世の中でグローバル人材が求められる中、日本  
は他の先進国と比べても留学する学生の減少など、多くの  
課題に直面しています。特に高校生の留学生数において  
は地方格差もあるため、留学の情報・支援・機会を今まで  
以上に広げていく必要があります。

## 国の目標

政府としては2033年度までに  
「日本人留学生数50万人」の派遣を目指します。

## 高校生などの留学

12万人

## 大学・ 専門学校等

日本人留学生における  
学位取得等を目的とする  
長期留学者の数

15万人

協定などに基づく  
中短期の留学者数

23万人

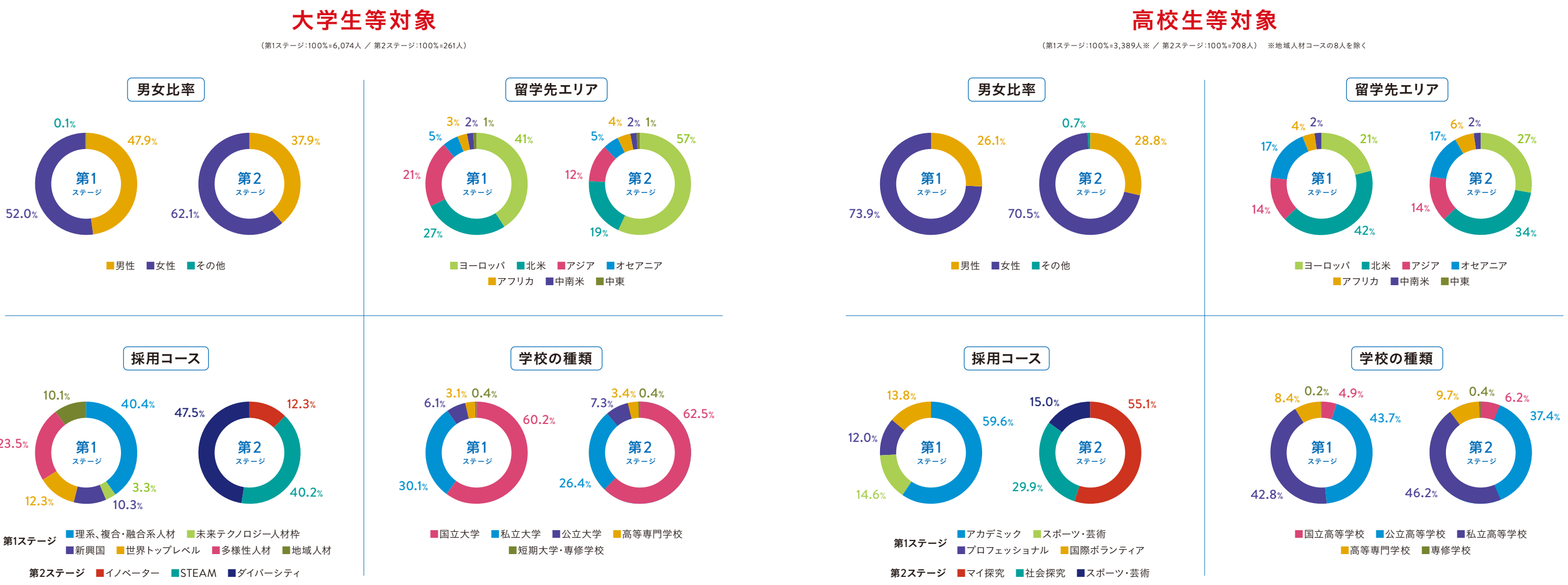
# 数字で見る「日本代表プログラム」と「新・日本代表プログラム」

2014年に始まった第1ステージ「日本代表プログラム」は多くの方々に支えられ様々な実績を残すことができました。2023年からの第2ステージ「新・日本代表プログラム」でも多くの高校生・大学生等が応募し、第1ステージと同様に多様な実践活動が生まれています。

## 10年間の実績 (2014～2023年度)



## 第1ステージと第2ステージの比較



## 留学に行く人を支援する

対象 これから留学する高校生・大学生等

# 2 新・日本代表プログラム

官民協働海外留学支援事業として、将来世界で活躍できるグローバル人材の育成を目指し、高校生・大学生等を対象とした留学支援プログラムです。

2014年に「トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム」として開始し

2023年から第2ステージの「新・日本代表プログラム」となりました。

## 目的

日本の未来を創る“グローバルリーダー像”と留学を通じた学びを刷新し、日本の社会課題解決や産業創造に貢献する人材の育成を行う

5年間で5,000名程度以上の学生・生徒に経済面を中心に留学支援を行い、留学機会を創出する事を通じて、日本の留学機運を再度盛り上げる

新たな留学のあり方（ロールモデル）を社会に提示し、日本全体の留学のアップデートを図る

## 特徴

- 1 留学プランを自分で設計できる  
テーマ・行き先・期間も自由
- 2 インターンやボランティア、研究も対象！  
座学だけでない多様な学び方ができる
- 3 民間寄附による返済不要の奨学金  
毎月の奨学金に加え留学準備金なども
- 4 充実した事前・事後研修  
多様な講師や仲間同士で学べる充実の研修
- 5 約1万人のトビタテ生コミュニティ  
あらゆる分野で活躍する先輩と切磋琢磨できる

### Message from Project Director

「トビタテ！留学JAPAN」では、留学の支援だけでなく、帰国後に多様な若者が“本音と本気”で繋がれるトビタテコミュニティも育んできました。年間150を超えるイベントを全国で開催し、世代や地域、専門性を越えた繋がりを作っています。第2ステージでは、このコミュニティをより外へ開き、支援企業・団体、自治体や学校などとも繋げることで様々な協働プロジェクトを生み出していきます。更には、協働先を海外にも広げ、日本の若者が世界をフィールドに活躍できる機会を増やしていきます。



トビタテ！留学JAPAN  
プロジェクトディレクター  
**荒畦 悟**  
Satoru Araune

## 支援対象と内容

- ✓ 応募者が自ら作成した留学計画を支援（評価軸は「情熱」「好奇心」「独自性」）
- ✓ “実践活動”、“探究活動”を焦点とした留学を支援（現地インターン、ボランティア、フィールドワーク等）
- ✓ 単位や学位認定の必要なし

| 家計基準区分  |      | 家計基準内                                   | 家計基準外                   |
|---------|------|-----------------------------------------|-------------------------|
| 支援期間    | 大学生等 | 28日以上～1年以内（3ヶ月以上の留学を推奨）                 |                         |
|         | 高校生等 | 14日以上～1年以内                              |                         |
| 奨学金（月額） |      | 120,000円または160,000円<br>（留学先国・地域によって異なる） | 60,000円<br>（留学先国・地域問わず） |
| 留学準備金※  |      | 150,000円（アジア地域）、250,000円（アジア地域以外）       |                         |
| 授業料     | 大学生等 | 300,000円                                |                         |
|         | 高校生等 | 月額で支給する奨学金に含む                           |                         |

※2024年度派遣留学生に対し、60,000円（アジア地域）、100,000円（アジア地域以外）を増額して支給

## 選考から留学、帰国後の流れ

- 1 募集・選考  
高校生・大学生等が留学内容、渡航先、期間を自由に設計した「留学計画」を審査します。  
評価軸は「情熱」「好奇心」「独自性」です。本気で留学をしようという意志が強い高校生・大学生等を選抜するために、支援企業の人事担当や大学関係者が審査をします。
- 2 事前研修  
留学を通じた学びを最大化するために「留学の目的」を明確化します。  
留学前に事前研修会を実施しています。志の高い同世代の仲間と、お互いの目標を語り合うことで留学に向けての決意を新たに、モチベーションを高めます。
- 3 留学  
実践活動・探究活動を通じて「未来を切り拓く力」を身に着けます。  
海外環境で苦労や葛藤を乗り越え、留学計画を達成する活動を積み重ねるだけでなく、日本や日本の地域の良さを発信するアンバサダー活動を行います。
- 4 事後研修  
将来の「グローバルリーダー」になるための動機づけをします。  
事後研修会では留学前に出会った仲間達と久々に会います。お互いの留学経験を振り返り、留学を経たからこそ設定出来る自身の目標を明確にします。
- 5 コミュニティ活動  
これからの留学生を増やすために、「エヴァンジェリスト」として活動する。  
留学後は学校や地域の枠を超えて、留学の魅力を経験者の視点で発信してもらいながら、留学仲間とのコミュニティ活動を通じ、新たな実践活動を進めます。

# コース紹介

「新・日本代表プログラム」は大学生等を対象に3コース、高校生等を対象に4コースあります。

大学生等  
対象

3  
コース

高校生等  
対象

4  
コース

## 大学生等 対象

「自ら社会に変革を起こしていくグローバルリーダー」を目指す！  
そんな大学生等のための3コースです。

### 1 イノベーターコース 50名 / 年

自ら課題を設定し解決に向けて試行錯誤し、独自の構想力を持って既存の枠組みを超えた新たな価値を創造しようとする（ゼロをイチにする様な）挑戦的な留学計画を支援します。



### 2 STEAMコース 100名 / 年

日本及び世界の社会課題解決のための技術革新や新産業創出に貢献するSTEAM(Science,Technology,Engineering,Art,Mathematics)領域における留学計画を支援します。



### 3 ダイバーシティコース 100名 / 年

派遣留学生の専門領域における課題解決に取り組む留学計画（スポーツ、芸術、人文学、社会科学、総合知領域等を含む多様な領域）を支援します。



## 高校生等 対象

「社会にイノベーションを起こすグローバル探究リーダー」を目指す！  
そんな高校生等のための4コースです。

※地域応援枠（拠点形成支援事業に採択された地域を除く、15名以上応募のあった都道府県を対象に上位5名を優先して採用）を設置。  
新高校1年生も全コース応募可能。  
※マイ探究コース、社会探究コースのうち、支援予定人数の3割程度を【STEAM枠】として支援する予定です。

### 1 マイ探究コース 360名 / 年

好きなこと、得意なこと、挑戦してみたいことなど、自らの興味・関心や自分の中にある問題意識を起点として考えた自由なテーマや課題を設定し、多様な人々との異文化交流を通して、問題解決や社会貢献につながる探究活動に取り組む留学計画を支援します。



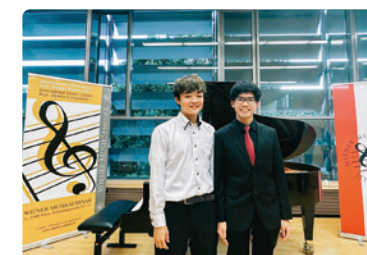
### 2 社会探究コース 200名 / 年

Society5.0やSDGsを踏まえ、世界・日本・地域が抱える社会課題を自分ごととして考え、「自分自身」の立場からできること・できそうなこと・すでに取り組んでいる活動を活かし、自由な発想と創造力をもって課題解決や活性化、社会貢献につながる探究活動に取り組む留学計画を支援します。



### 3 スポーツ・芸術探究コース 140名 / 年

スポーツ・芸術分野について、自らの興味・関心や自分の中にある問題意識を起点として考えたテーマや課題を設定し、課題解決や社会貢献につながる探究活動に取り組む留学計画を支援します。（実技経験等は問いません）



拠点形成支援事業採択地域では上記のコースに加えて、「地域探究コース」を設置しています

### 4 地域探究コース ※拠点形成支援事業のみ

地域の特長を踏まえ、自らの興味・関心から発見された地域特有の課題を自分事として捉え、課題解決や地域貢献につながるテーマを海外で探究する個人またはチームの留学計画を支援します。

2023年度に採択された地域

- ・滋賀県「未来を描け！滋賀の海外留学応援プログラム」
- ・静岡県「ふじのくにグローバル人材育成事業」
- ・石川県「いしかわ高校生グローバル人材育成推進事業」

2024年度はこれらの地域で、各地域の特長を踏まえたプログラムを運営します。

## 新・日本代表プログラム

先輩トビタテ生の活躍

# 大学生編

2023年度は  
261人を採用、留学先は50ヶ国！



第15回トビタテ! 留学JAPAN『新・日本代表壮行会 (大学生等対象)』の密着ダイジェスト動画

## 毛織物をアップデートし尾州産地のものづくりを世界に広げる

イノベーターコース



留学のテーマは「繊維の街“尾州”の製品をヨーロッパに広げ、世界に誇る日本の繊維産地を創ること」です。産地の未来に向けて尾州製品の海外展開先を増やします。私は現在、大学を休学して尾州産地の技術継承人材になるべく、繊維会社で尾州織物作りの修行を続けながら、個人で尾州産地での商品開発に取り組んでおります。今回の留学では、私が企画開発している尾州織物の製品を持ってフランスで市場調査を行い、現地の文化を学びながら直接販路を作ります。ヨーロッパでは産地の保護と近代化が進んでおり、繊維産地としての在り方を考えるために、産地の構造と持続可能な仕組みの現状を学ぶフィールドワークを計画しています。



平澤 良樹さん

早稲田大学／フランス／1年  
#毛織物 #ファッション #デザイン

世界に通用するような  
“ソーシャルグッドプロダクト”を！



西本 楓さん

オランダではコワーキングオフィスで働き、ソーシャルスタートアップ支援を行いました。オーストリアでは発酵食品を主に販売するスタートアップで、商品開発に携わり、食品開発の過程の違いや消費者の意識の違いを現地で学びました。

太陽光発電で、電気が使えない  
地域の人々の暮らしに貢献！



渡辺 太陽さん

アフリカ東部タンザニアに電気がない地域があると聞いて衝撃を受けました。そこで、現地に赴き、太陽光パネルを工場の屋根などに設置することで安定した電力を届けました。電気が灯った瞬間の歓喜の声は、今でも脳裏に焼きついています。

「働く子どもたちの健康を守る」  
ための逆算留学



杉原 叶さん

看護師志望で児童労働に関心を持ち、生涯目標「働く子どもたちの健康を守る」を掲げ、留学中は開発途上国（＝カンボジア・フィリピン）での実践活動を通じて、現地の背景を理解するとともに児童労働の根本原因を追求しました。

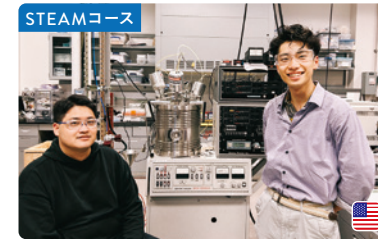
機械が発展すれば  
もう働かなくていい？



岡本 凜さん

インドネシアのstmiジャカルタという工業大学に1年間在籍し、座学と実習を通して機械の設計について学んでいます。最終月にはインターンシップにも参加します。また地元の柔道クラブで主に中高生に柔道の指導を行っています。

理学×工学のナノテクで日本を  
世界一にぶち上げる!!



鈴木 智也さん

米国ペンシルベニア州立大学への一年間の交換留学制度を利用し、専門外である工学分野の半導体プロセスの授業履修と、学部三年生ながらPh.Dプログラムの院生と共に半導体素子に関する研究活動を行っています。

ローラースピードスケート留学!  
世界一のコロンビアで学ぶ!



川口 哲平さん

現地のプロチームに在籍しながら、自身の競技力向上や選手強化方法、そして日本のスケート界の競技力向上のために、コーチングスキルやスケートを始めるきっかけとなる初心者教室の運営ノウハウについて学んでいます。

地盤の破壊を解明  
フランスで最先端の技術を学ぶ



宮坂 芳樹さん

フランスのグルノーブル大学で、地盤内部を可視化し、地盤を構成する粒子の動きを解析する最先端の技術を学んでいます。この技術を用いて、ミクロな視点から土砂災害など地盤の破壊現象を解明し、防災に役立てたいと考えています。

日本で「脱ファスト風土化」を  
実現!



大瀬良 渚さん

歴史的な建造物をコンバージョン（用途変更）やリノベーションにより、積極的に保全するリトアニアで建築を学び、日本で各地域の特色を生かしたまちづくりを行うための技術を習得。①交換留学での建築の講義 ②設計事務所でのインターン

罹患率&生活環境からスラムで  
イノベーションを起こす



中村 将吾さん

フィリピンにおける Dengue 熱ワクチン「デングヴァシア」導入後の死亡事例浮上による、コロナワクチン接種率への影響をデータや現地調査をもとに分析。また、感染症蔓延によるスラム地域での生活環境への影響を調査しました。

イタリアで学ぶノベルフードの  
役割と未来の畜産



富田 真輝人さん

トリノ大学でノベルフードに指定されている昆虫を飼料として利用するため、アメリカカミズアブとミールワーム飼育技術を学んでいます。食料廃棄物を利用し昆虫を飼料として生産、それを鶏や養殖魚の飼料とする研究を行っています。

子どもの性的搾取目的の  
人身取引根絶のため



三上 奈桜さん

現地のNGOで子どもの性的搾取について学ぶ教材作成や日本・フィリピンの若者の共同アドボカシープロジェクトを企画し、また子どもの保護活動をしている団体へのインタビューを通し、新たな人権教育プログラムを作っています。

和紙・和本とオランダのデザイン  
を融合させ目指す「新しい本の形」



田中 彩楽さん

世界に誇るブックデザインを生み出すオランダで様々な印刷・製本技術の習得を経て和紙や和本との融合を試みながら本を制作し、ブックデザイン事務所でのインターンシップを通して実際の本の構想から流通に至る過程を現場で学びました。

## 新・日本代表プログラム

先輩トビタテ生の活躍

# 高校生編

2023年度は  
708人を採用、留学先は52ヶ国！



## 山と海から見る中山間地の可能性と景観の保全

大城 由羅さん 徳島県立城西高等学校神山校／イタリア／3週間 #石積み #農業 #地域で守る

社会探究コース



気候などの地理的条件や、中山間地域の割合が日本と似ているイタリアのヴェルナッツァという小さな村に滞在しました。山も海もあるのに土地の狭さが壁となって難しい農業、世界遺産の村に観光客が押し寄せることで発生するオーバーツーリズムなど、現地の産業を実際に体験したり、話を聞く中で初めて見える問題がたくさんあり、中山間地域での産業のあり方を考えるきっかけになりました。また、「地域の風景を守る」という点で日本でも古くから伝わる空石積みの技術を教わり、現地の職人と修復作業を行いました。日本との違いや、環境面でのメリット、担い手の課題等を学びながら、日本の農業高校生として現地の農業高校に訪問もしました。

心理学・脳科学×英語小説で  
メンタルヘルス問題を深掘り



松本 和凜さん 渋谷教育学園幕張高等学校／イギリス／1ヶ月 #メンタルヘルス

英国・Oxford大学構内のサマースクールで様々な国の友達と出会い、Creative Writingのコースにて英語でのフィクションの書き方や、キャラクターの作り方を学びました。その後、King's College Londonで最新の脳科学研究について新たな知見を得ました。

アフリカで野生動物の生態を  
調査する



野田 陽馬さん 大阪府立永都国際高等学校／ケニア／3週間 #ケニア #野生動物保護

ケニアのソイサンプ自然保護区にて、主に自然公園内の草原や森林でキリンやコロボスなどの野生動物の生態調査、そして、草原に仕掛けられた罠の撤去や雑草の除去、外来種の駆除などの環境保護活動も行いました。

考古学から未来の日本の  
治水を考える



小野 一颯さん 市川学園市川高等学校／ペルー／3週間 #南米留学 #考古学

私はペルーのクスコという都市に留学してきました。クスコはインカ帝国の首都だった場所で、そこで現地の大学教授とともに考古学の研究をしました。遺跡の整理作業や座学での勉強、実際の発掘にも参加し、多くの経験を積めました。

バンクーバーで学ぶ海洋保護  
活動を地元へ還元するには



福田 笑心さん 鹿児島県立大島高等学校／カナダ／1ヶ月 #海の環境問題調査

カナダのバンクーバーに、海洋ゴミの削減と活用法について探究するため約2ヶ月ほど行きました。探究活動として、海洋環境保護活動を行っているNPOのビーチクリーンへの参加や、バンクーバー水族館への訪問などを行いました。

幸福の国の教育と福祉制度を  
探究！



藤田 美瑚さん 兵庫県立加古川東高等学校／カナダ／5ヶ月 #国際教育実習

私はカナダとスウェーデンに合計7カ月間留学していました。カナダでは現地の高校に通いながら英語力を向上させ、スウェーデンでは現地の中学校や小学校で教育実習を行い、充実した福祉・教育制度の重要性を学ぶことができました。

教育を通して貧困を解決する  
方法をインドで探す



三枝 龍門さん 暁星高等学校／インド／1ヶ月 #貧困 #教育

修道院に滞在して教育機関を訪問したり、英語による授業や家庭訪問、地域の人々への食事提供のサポートなどを体験しました。子どもが継続的に学校に通うには、近くに学校があることと、家族への支援が必要だと分かりました。

ミソフォニア研究の  
パイオニアを目指して



石田 朝稀さん 米子工業高等専門学校／アメリカ／3週間 #ミソフォニア

「ミソフォニア」という新しい疾患について知見を深めました。日米の大学生を対象とした調査により、異なる環境や文化が特定の音に対する認識に及ぼす影響を考察しました。また、デューク大学のミソフォニア研究チームを訪問しました。

発展途上でバナナペーパーと  
防災の知識を広める！



山下 友輝さん 福井県立武生東高等学校／フィリピン／3週間 #社会起業家

私はフィリピンのセブ島でバナナペーパーという和紙を広げる活動と、子ども達を対象とした防災教室を行いました。この活動から、私はBOPビジネスに強い可能性を感じ、将来、社会起業家になるという夢ができました。

クラシックの本場で活躍する  
プロの演奏家から音楽を学ぶ



井上 夏結さん 名古屋市立菊里高等学校／オーストリア／1ヶ月 #オペラ

オーストリアにて、ウィーン国際音楽ゼミナールを受講しコンサートに出演しました。世界各国の同じ志を持った仲間と音楽を通じて親交を深めました。その後ハンガリー・ソルノク市にて交響楽団とサマーコンサートで共演しました。

サービスロボットで  
社会課題を解決！



大貫 ひまりさん 茨城工業高等学校／シンガポール／1ヶ月 #ロボット

自らアポイントを取り企業訪問しました。ロボット開発の経緯や導入状況、未来の展望など興味深い話を伺うことができました。4週間で空港や図書館、街の様々な場所で活躍するたくさんのロボットに会いに行きました！

和牛は世界に通用するのか  
～世界の牛肉について学ぶ～



内田 義樹さん 宮城県立都城農業高等学校／アメリカ／3週間 #和牛 #畜産

我が家は和牛農家です。私は、牛肉の最大輸入国であり、和牛の主要輸出国であるアメリカに現状を学びに行きました。その結果、日本の和牛の評価はとても高く、世界でも通用するレベルだとわかりました。この経験を将来に活かしたいです。

ラグビーを通した  
コミュニケーション



五十嵐 海良さん 希望学園北嶺高等学校／フィジー諸島／3週間 #ラグビー

フィジー諸島はラグビーの普及率が世界2位であると共に幸福率が1位の国です。私の留学内容は、そんなフィジー諸島へ行ってラグビーが普及している理由、ラグビーが国民の幸福率にどんな影響を及ぼしているのか？について探究しました。

# 1 留学プラットフォーム

留学支援に関わる情報、人、制度をトビタテに  
集約し、留学機運の再醸成を実現する

## 概要・目的

産業界、自治体、学校等による既存の留学支援の取り組みを可視化する。また、留学奨学金制度や留学プログラム、留学発表機会をより多くの主体（特に自治体、高校、大学）と共に作り、全国津々浦々で活性化するための協働のプラットフォームとなることを目指す。



## WEBでの情報発信



### 2000以上の体験談を掲載！

高校生、大学生等が登録した留学体験を国や留学スタイル、キーワードで検索できます！



### 100以上の奨学金を掲載！

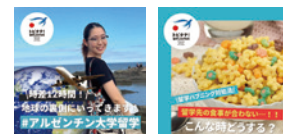
自治体や海外政府、非営利団体などが主催する留学奨学金を目的や対象により検索できます！

## 留学生のロールモデルをSNSで発信

公式YouTube



公式Instagram



公式note



## 教育機関との協働

### 事例紹介

### SIPS (Staff & student Initiative for Promoting Study abroad)

留学機運を盛り上げたい職員と学生が一体となった「大学ごとのチーム」を全国から募集し、定期的な大学間の相互交流や情報交換の場を設けることで、大学間のネットワーク化を図り、留学促進活動のインパクトを最大化しようという取り組みです。

2023年9月、約50名が全国から集まり、成果発表と積極的な情報交換が行われ、大いに盛り上がりました。▶



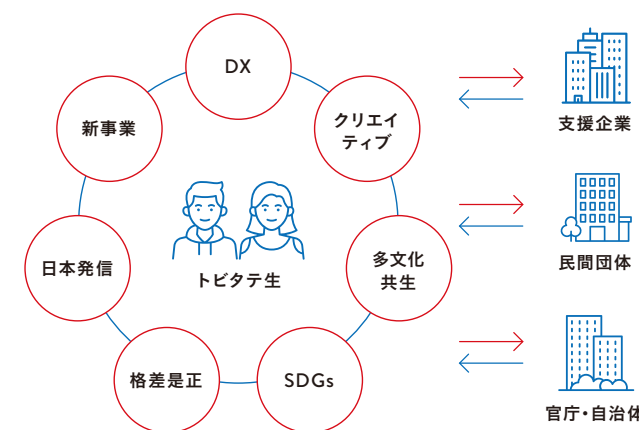
# 3 価値イノベーション 人材ネットワーク

留学を経験した若者の感性を社会課題の  
解決や企業との価値創造などに結びつける

## 概要・目的

トビタテ生のコミュニティを社会と繋げ、7つの強化分野を元にした協働プロジェクト等を通じて価値イノベーション人材を育成。留学経験者の社会に出てからのロールモデルを示すことで留学機運醸成の一翼も担う。

7つの強化分野  
シナジー効果を生み出す協働プロジェクトの創出



### 事例紹介

### 日本とアフリカの未来にむけた交流会と勉強会

トビタテ生有志がAfrica Asia Youth Nextという任意団体を立ち上げ、「Africa×Japan youth Meet-up」を2023年10月に開催。日本とアフリカ各国から様々なバックグラウンドを持つ90名以上が参加しました。当日は、9名のパイオニア（アフリカですで行動を起こしている人、またはこれからアフリカに行く人）をお招きし、現在の活動についてプレゼンテーションを行いました。その後、テーマごとに今後どのような「共創」ができるか、フリーディスカッションを行いました。



今後TICAD9に向けてユース提言などに取り組む予定

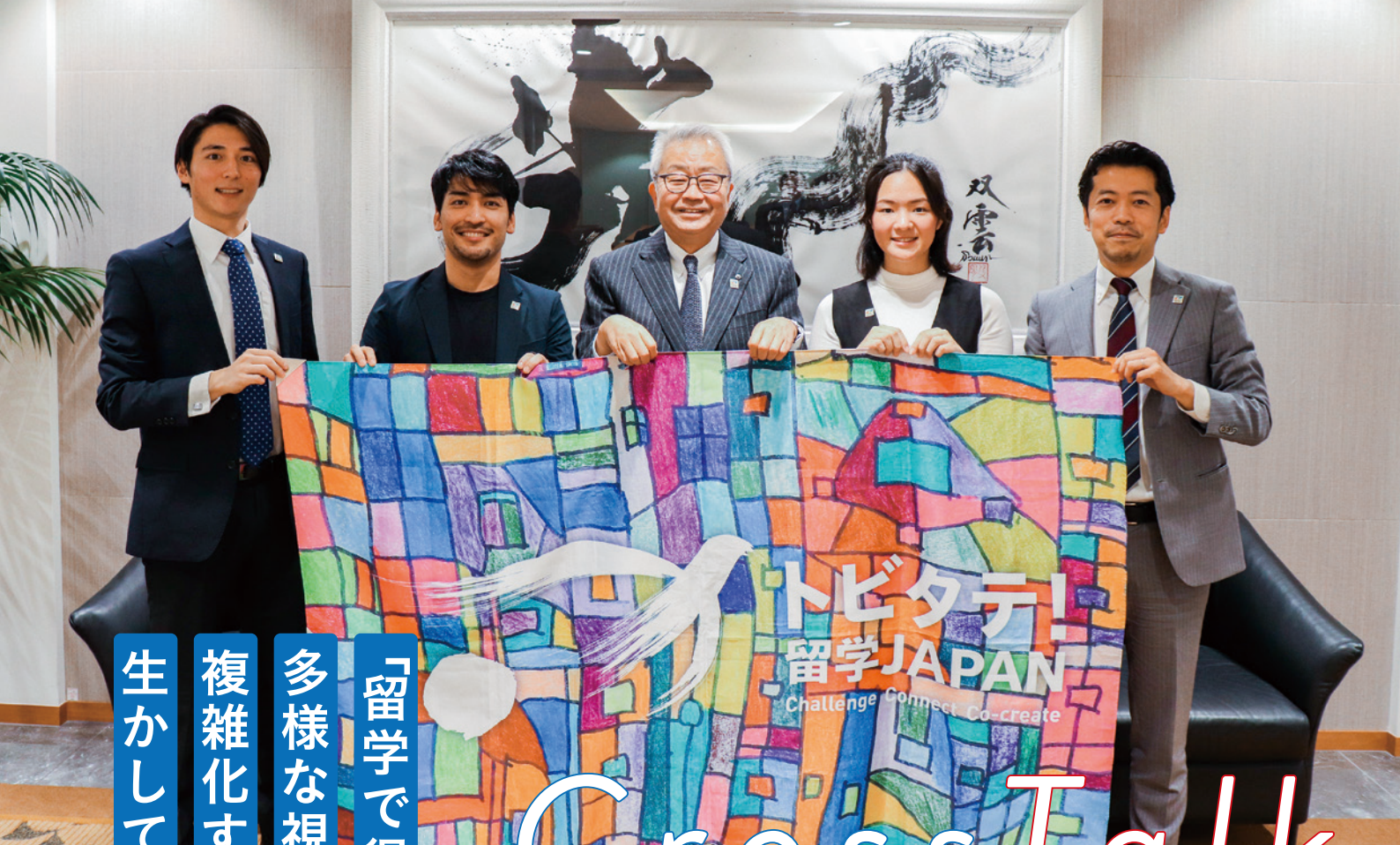
### 事例紹介

### トビタテ生 × 経済同友会 (日ASEAN委員会)

経済同友会の日ASEAN委員会では、日本とASEANとで国境を越えた若者の人材の育成・選流の新しい枠組みの構築を実現すべき課題としています。「若者からの生の声を」ということでヒアリングセッションを2023年9月と2024年1月に行いました。今回参加したトビタテ生は、ASEAN諸国での留学経験やパートナーシップ構築、ビジネスを展開など実際に現地でも活躍しており、トビタテ生自らの留学体験の話をはじめ、ASEAN諸国の現場の状況、日本との比較、また現地の若者との交流を通して感じ取ったことなどを踏まえての活発な意見や提言がありました。



多様な経験と世代を越えた交流が価値を生むセッションとなりました



「留学で得た  
多様な視点を  
複雑化する社会で  
生かしてほしい」

# CrossTalk

## 澤田 純さん (写真中央) × トビタテ生

日本電信電話株式会社 代表取締役会長  
グローバル人材育成コミュニティ協議会 代表幹事 ※取材日時点

本座談会では、「トビタテ! 留学 JAPAN 日本代表プログラム (以下、トビタテ)」を利用して留学した3人に、留学の目的や留学の価値についてお聞きし、また、NTT会長の澤田純氏に留学によって得た多様な視点をどう社会に活かすべきかをお聞きました。(以下敬称略)

**澤田:** さっそくですが、皆さんはどのような目的でトビタテに応募されたのですか?

**横井:** 私は「シミュレーションを用いて難病の治療・抑制に革新を起こす」というテーマでスタンフォード大学のSLAC国立加速器研究所に1年半留学しました。私は将来、**先端医療の開発**

**に物理学の理論を応用し難病を抑制する新薬の開発や医療技術に技術革新を起こす研究を行いたい**と考えています。具体的には、様々な難病に關与しているタンパク質や生体分子のコンピュータシミュレーション行い、新薬の開発に寄与することを目指しています。研究活動だけでなく、国際共同研究を通じてプロジェクト遂行力を修得し、多様な能力を持った人たちが互いの長所を生かすことで、社会課題のような大きな問題を解決していける基盤づくりができればと思っています。

**澤田:** 大変意義のある研究をされていますね。ぜひ推進してください。また、**デジタルでできることとできないことがあると思いますから、両者の「あいだ」**

**を考えていくという発想を常にもっておくと、素晴らしいものが生まれるのでは**と思います。

**勝見:** 両親が八百屋を営んでいて、小学校の頃から家業をよく手伝っていました。野球にも打ち込みプロを目指したこともあります。自分の才能に限界を感じ、将来どうするか悩みました。そこで高3のときに東南アジアを2カ月間放浪し貧困問題や途上国の経済発展に關心を持つようになり、大学時代はフィリピンで持続可能環境教育プロジェクトに従事しました。インド版シリコンバレーと言われるバンガロールにも行きITにも興味を持ちました。留学をしたと思いますが経済的には難しい。そんな時にトビタテを知り、「途

上国の貧困や環境問題を現地の特産品を使用した持続可能なビジネスで解決する」というテーマで応募。採用されてドイツ、コスタリカ、アメリカにビジネス留学しました。

**澤田:** なぜコスタリカを留学先に選んだのですか?

**勝見:** コスタリカは、オリーブやココナッツ、カカオなどの生産が盛んでそれらの特産品を商品化することに長けていますし、SDGsにも關心が高い国だったからです。旅先で知り合ったドイツ人のエンジニアと組んでコスタリカの特産品を使った化粧品の開発を試みました。結局そのビジネスはうまくいかずクローズ。その後、帰国して就活をしたのですが、その時に感じたことは、**日本では60年前と就活の在り方が全く変わっておらず、成績がよくなければ排除され、自分のこれまでの経験が全く評価されない**ということでした。一方、アメリカで就活をすると、自分の経験やこれからの可能性を高く評価してくれました。また、私は社会課題や環境問題に取り組む企業に就職したいと考えていましたがなかなかそういう企業の情報が得にくいと実感。同じ悩みを持つ学生も多かったことから、「エシカル」をテーマとした就活マッチングサービスをスタートしました。現在アメリカと日本で5万人の会員が登録をしています。

**澤田:** 失敗も経験できたことは良かったですね。人から教えられたことは身につにくいですが、自分で体験したことは血となり肉となりやすいです。失敗も、自分で経験し、振り返って教訓にすればそれは必ず貴重な経験として身につくでしょう。

**島崎:** 成城学園高等学校の3年生です。私は子どもの頃からミュージカルが大好きで、最初はプレイヤーとして演技の道に進むことを考えていましたが、中学校で照明や音響を体験し、裏方のほうが楽しいし性格に合っていると感じて興味を持つようになりました。それをきっかけにミュージカルについて調べるようになり、将来はミュージカルのプロデューサーになりたいと夢を描くようになりました。ミュージカルの本場はイギリスやアメリカ。どうせなら世界で活躍したいと思い、「舞台製作と芸術政策を学び、バックステージから世界を目指す」というテーマでトビタテに応募。今年の夏に3週間、イギリス留学をしました。

前半は、グラスゴウの王立音楽院で舞台製作の授業を受け、作品の上演で照明も担当しました。その後ロンドンに移動して、現地の方々に演劇についてインタビューをしたりミュージカルを観たりしたほか、**ミュージカル上演に関する制度や広告、街の雰囲気、一般の人たちのミュージカルとの関わり方など、日本との違いを自分の目で確かめました**。これらの体験を通して、ただ作品をつくって人を感動させるだけでなく、いかにして日本でミュージカルを発展させるかを考えたいと思っています。高校卒業後はイギリスかアメリカの大学でさらに学ぶつもりでアプラインしてるところです。

**澤田:** 壮大な夢ですね。ぜひ実現してください。私もニューヨークのブロードウェイで何度かミュージカルを観たことがあります、やはり圧倒的なシェアを持っているのはアメリカです。ぜひアメリカに飛び込んで、アメリカのビジネスモデルを勉強してほしいですね。それ

と同時に、日本でミュージカルに携わっている人たちともネットワークを作るといいでしょう。**双方から学び、まねをし、最後はそれを捨てる。武道における「守破離」と同じです**。

**澤田:** 留学の価値は、自分の知らない世界に入り込んで様々な違いを肌で感じることで、それによって自分がどう形成されるかだと思います。そういう経験を若いうちにすることは非常に意義のあることであり、留学の価値の1つです。皆さんはトビタテのどういうところに価値を感じていますか?

**横井:** トビタテは勉強ができる人が選ばれるのではなく、「こうなりたい」という個人の強い想いや好奇心が評価されるところが素晴らしい。集まってくる人もみな独自性や強いパッションがあって、すごく刺激になります。普通の留学制度だったら終わったらそれきりですが、トビタテは事後プログラムも整っていて、他の留学経験をした人とも出会える。体験談を聞くことがまた自分の学びや刺激になる。帰国してから第二の留学に出かける人もいます。 [WEBに続く](#)

記事の全文はWEBサイトでご覧いただけます  
(取材日: 2023年12月11日)



**横井 駿さん(写真左)**  
明治大学 理工学研究科 博士後期課程  
大学生等14期 / 理系・複合融合系人材コース  
留学テーマ: シミュレーションを用いて難病の治療・抑制に革新を起こす

**勝見 仁泰さん(写真中央左)**  
アレスグッド株式会社 代表取締役CEO  
大学生等9期 / 多様性人材コース  
留学テーマ: 途上国の貧困や環境問題を現地の特産品を使用した持続可能なビジネスで解決する

**島崎 みちほさん(写真中央右)**  
成城学園高等学校  
高校生等8期 / スポーツ・芸術探究コース  
留学テーマ: 舞台制作と芸術制作を学び、バックステージから世界を目指す

令和5年度予算(内訳)及び令和3年度からの推移

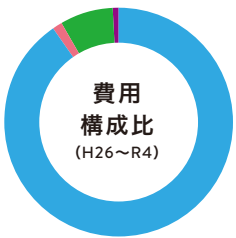
(単位:千円)

| 経費項目                          | 内訳                                   | R3年度決算    | R4年度決算    | R5年度当初予算  |
|-------------------------------|--------------------------------------|-----------|-----------|-----------|
| ①奨学金等学生支援関係経費                 |                                      | 556,439   | 519,343   | 1,023,409 |
| 奨学金等                          | 奨学金、授業料及び留学準備金<br>(往復渡航費/事前・事後研修参加費) | 450,528   | 438,894   | 734,460   |
|                               | a.大学生等対象(大学コース)                      | (429,276) | (350,610) | (355,860) |
|                               | b.拠点形成支援事業(地域人材コース)                  | (9,463)   | (3,611)   | (0)       |
|                               | c.高校生等対象(高校生コース)                     | (11,789)  | (84,673)  | (378,600) |
| 選考実施経費(システム・委員会実施)            |                                      | 71,646    | 36,827    | 63,264    |
| 事前・事後研修実施経費                   |                                      | 25,026    | 28,716    | 65,122    |
| 高校生コース実施経費                    |                                      | 9,239     | 493       | 43,663    |
| 新トビタテ!事業費                     |                                      | 0         | 14,413    | 116,900   |
| ②コミュニティ事業実施経費                 |                                      | 12,339    | 3,941     | 67,372    |
| 企業/学生コミュニティ<br>企業説明会等実施経費     |                                      | 8,874     | 2,988     | 18,789    |
| 拠点形成事業実施経費<br>(地域事業実施経費)      | プログラム研究会・出張旅費等                       | 0         | 59        | 20,483    |
| 拠点形成支援事業補助経費<br>(地域人材コース補助経費) |                                      | 3,465     | 894       | 12,000    |
| グローバル化経費                      |                                      | -         | -         | 16,100    |
| ③管理経費                         | 事務費・人件費等                             | 145,822   | 124,238   | 150,389   |
| ④広報費                          | 印刷物作成・広報イベント実施経費等                    | 2,539     | 362       | 3,000     |
| ⑤予備費※                         | 物価、人件費、謝金等の高騰に備える経費                  | -         | -         | -         |
| 合計(①+②+③+④+⑤)                 |                                      | 717,139   | 647,884   | 1,244,170 |

※物価や人件費、謝金、委託費等の高騰などの突発事項に備えるため、予備費を計上する。

寄附金の使い方

支援企業・団体の皆様からの運営支援(選考会、研修等)ならびに、官民からの出向支援によって管理経費等の事務費・人件費が非常に低く抑えられています。そのため、寄附金の約90%をトビタテ生の留学奨学金等・研修運営として、直接活用することが実現できております。



- ①奨学金等学生支援関係経費: 90.3%
- ②コミュニティ事業実施経費: 1.6%
- ③管理経費: 7.5%
- ④広報費: 0.6%

支援企業・団体一覧

※五十音順 ※令和5年12月31日現在、公開企業273社・団体

株式会社IHI / あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 / 株式会社アイスタイル / 株式会社アカツキ / 旭化成株式会社 / アサヒグループホールディングス株式会社 / 株式会社朝日新聞社 / 株式会社アシックス / 味の素株式会社 / Assurant Japan株式会社 / アビームコンサルティング株式会社 / アメスマジャパン合同会社 / アルー株式会社 / 株式会社アレスグッド / 株式会社ECC / EY新日本有限責任監査法人 / 株式会社市進ホールディングス / 出光興産株式会社 / 伊藤忠商事株式会社 / 伊藤ハム株式会社 / 稲畑産業株式会社 / 岩谷産業株式会社 / インフォコム株式会社 / ウィプロ・リミテッド / 一般財団法人上田記念財団 / 株式会社ヴェントゥーノ / 株式会社内田洋行 / AIG損害保険株式会社 / 英進館株式会社 / 株式会社エイチ・アイ・エス / ANAホールディングス株式会社 / SBIホールディングス株式会社 / NTTグループ / 株式会社M&Lトラスト / 株式会社オウケイウェイヴ / オークマ株式会社 / 大阪ガス株式会社 / 大阪シーリング印刷株式会社 / 大塚オーミ陶業株式会社 / 株式会社大塚商会 / 株式会社大林組 / オムロン株式会社 / 株式会社外貨両替ドルユーロ / 花王株式会社 / カンオ計算機株式会社 / 株式会社学研ホールディングス / 株式会社カネカ / 兼松株式会社 / 学校法人河合塾 / 川崎重工業株式会社 / キッコーマン株式会社 / 株式会社紀伊國屋書店 / キヤノン株式会社 / キュービー株式会社 / 株式会社QunaSys / 京セラ株式会社 / 共立製薬株式会社 / 株式会社公文教育研究会 / 株式会社クリーク・アンド・リバー社 / 株式会社クレハ / 一般社団法人グローバルIT人材育成会 / グローリー株式会社 / KDDI株式会社 / 株式会社神戸製鋼所 / 興和株式会社 / 株式会社コーセー / 株式会社コードタクト / 一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会 / 有限会社国大協サービス / コニカミノルタ株式会社 / 株式会社小松製作所 / サクラグローバルホールディング株式会社 / サッポロホールディングス株式会社 / 株式会社さなる / 株式会社SUMCO / CBC株式会社 / JFEホールディングス株式会社 / 株式会社JTB / 株式会社ジェイテクト / シスメックス株式会社 / 株式会社資生堂 / シチズン時計株式会社 / 澁谷工業株式会社 / 株式会社島津製作所 / 島村楽器株式会社 / 清水建設株式会社 / 株式会社ジャパンタイムズ / 信金中央金庫 / 一般社団法人信託協会 / Sky株式会社 / スカイランドベンチャーズ株式会社 / 株式会社スズケン / 住友化学株式会社 / 住友金属鉱山株式会社 / 住友重機械工業株式会社 / 住友商事株式会社 / 住友生命保険相互会社 / 住友不動産株式会社 / 住友林業株式会社 / 駿台国際教育センター株式会社 / セイコーエプソン株式会社 / セイコーグループ株式会社 / セイハネットワーク株式会社 / 積水化学工業株式会社 / 積水ハウス株式会社 / 合同会社Setolabo / 一般社団法人ゼブラ社会貢献支援協会 / 株式会社セブン&アイ・ホールディングス / 株式会社セラフ / 双日株式会社 / ソニーグループ株式会社 / ソフトバンクグループ株式会社 / 損害保険ジャパン株式会社 / 公益財団法人孫正義育英財団 / 第一生命保険株式会社 / ダイキン工業株式会社 / ダイハツ工業株式会社 / 太平洋セメント株式会社 / 株式会社TIME / 大和ハウス工業株式会社 / 株式会社高島屋 / 宝ホールディングス株式会社 / 武田薬品工業株式会社 / 株式会社竹中工務店 / 株式会社丹青社 / 株式会社チェンジホールディングス / 株式会社地球の歩き方 / 中外製薬株式会社 / 蝶理株式会社 / TSUCHIYA株式会社 / 株式会社槌屋 / DIC株式会社 / DMG森精機株式会社 / DE-SIGNグループ / TDK株式会社 / 株式会社帝国ホテル / 株式会社デジタルメディアプロフェッショナル / 株式会社ディスコ / テルモ株式会社 / 東亜合成株式会社 / 東海旅客鉄道株式会社 / 東急株式会社 / 東急不動産ホールディングス株式会社 / 東京エレクトロン株式会社 / 東京海上日動火災保険株式会社 / 東京ガス株式会社 / 東京国際空港ターミナル株式会社 / 株式会社東京個別指導学院 / 株式会社東芝 / 東武鉄道株式会社 / 東武トップツアーズ株式会社 / 東レ株式会社 / TOTO株式会社 / 公益財団法人戸部眞紀財団 / トヨタ自動車株式会社 / 豊田通商株式会社 / 株式会社トラストバンク / 公益財団法人トランスコスモス財団 / 株式会社ナガセ / 長瀬産業株式会社 / 成田国際空港株式会社 / 株式会社ニコン / 西日本旅客鉄道株式会社 / 株式会社日能研九州 / 日油株式会社 / 株式会社ニチレイ / 株式会社日建設計 / 日産化学株式会社 / 日清食品ホールディングス株式会社 / 日清紡ホールディングス株式会社 / 日鉄物産株式会社 / 日東電工株式会社 / 株式会社ニッポン / 日本カルミック株式会社 / 日本軽金属グループ / 株式会社日本触媒 / 日本製鉄株式会社 / 日本電気株式会社 / 日本発条株式会社 / 日本郵政グループ / 株式会社日本旅行 / ニデック株式会社 / 日本アイ・ビー・エム株式会社 / 日本アイラック株式会社 / 日本板硝子株式会社 / 公益財団法人日本英語検定協会 / 日本空港ビルデング株式会社 / 株式会社日本経済新聞社 / 日本航空株式会社 / 日本証券業協会 / 一般社団法人日本女性エグゼクティブ協会 / 日本タタ・コンサルタンシー・サービシズ株式会社 / 日本たばこ産業株式会社 / 日本ビジネスシステムズ株式会社 / 農林中央金庫 / ハウス食品グループ本社株式会社 / 長谷工グループ / パナソニックホールディングス株式会社 / 株式会社パブリックビジネスジャパン / 株式会社パロマ / 阪急電鉄株式会社 / バンドー化学株式会社 / 阪和興業株式会社 / BNPパリバ・グループ / PwCコンサルティング合同会社 / 東日本旅客鉄道株式会社 / ビジョン株式会社 / 株式会社ビズリーチ / 株式会社日立製作所 / 日立造船株式会社 / BIPROGY株式会社 / ファナック株式会社 / 株式会社ファミリーマート / 株式会社ファンケル / 株式会社フィッツコーポレーション / フォースバレー・コンシェルジュ株式会社 / 富士通株式会社 / フジテック株式会社 / 富士フイルム株式会社 / 富士フイルムビジネスソリューション株式会社 / 株式会社ベネッセコーポレーション / 株式会社ベネフィット・ワン / Henkel AG & Co.KGaA / 株式会社堀場製作所 / 一般社団法人マインドフルリーダースhipインスティテュート / 株式会社牧野フライス製作所 / 一般財団法人松本記念財団 / マネックスグループ株式会社 / 丸紅株式会社 / ミズノ株式会社 / 株式会社みずほ銀行 / michinaru株式会社 / 三井住友海上火災保険株式会社 / 株式会社三井住友銀行 / 三井物産株式会社 / 三井不動産株式会社 / 株式会社Mizkan / 株式会社三越伊勢丹ホールディングス / 三菱ケミカルグループ株式会社 / 三菱地所株式会社 / 三菱重工業株式会社 / 三菱商事株式会社 / 三菱電機株式会社 / 株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ / 株式会社MIYOSHI / 株式会社村田製作所 / 森トラスト株式会社 / 森ビル株式会社 / 八木通商株式会社 / 株式会社ヤクルト本社 / ヤフー株式会社 / 株式会社UACJ / 株式会社ユーキャン / 株式会社ユーグレナ / ユニー株式会社 / ユニ・チャーム株式会社 / ユニリーバ・ジャパン・ホールディングス合同会社 / 横浜ゴム株式会社 / learningBOX株式会社 / ライオン株式会社 / 株式会社LIXIL / 株式会社リクルートホールディングス / 株式会社リミックスポイント / 株式会社リンクアンドモチベーション / 株式会社リンク・インタラク / リンナイ株式会社 / 株式会社ルネサンス / 株式会社レオパレス21 / レンゴー株式会社 / 株式会社ローソン / ローム株式会社 / 株式会社ワコールホールディングス / 株式会社早稲田アカデミー

## 個人寄附者一覧

※五十音順 ※支援者の希望で法人名にて芳名を掲載している方もいます

### プラチナ支援者

(第1ステージからの寄附者含む)

小田 玄紀 / 加藤 幸輔 / 木川 陽介 / 島戸 一臣 / 新村 和大 / 高見 信光 / 谷口 正俊 / 筒井 勝美 / 筒井 俊英 / 角田 太郎 / 馬場 信治 / 原田 弘二 / 村田 貴士

### ゴールド支援者

(第1ステージからの寄附者含む)

瀬戸 早苗 / 野水 勉 / 東 哲郎 / 吉田 なおみ

### シルバー支援者

(第1ステージからの寄附者含む)

青野 史寛 / イフジ産業(株) / 沼野 太郎

### ブロンズ支援者

(第1ステージからの寄附者含む)

木下 慶彦 / 田中 裕希 / 輪嶋 勇星

### 支援者

(2022年1月～2024年2月)

秋 圭史 / 池田 祐輔 / 石原 敦夫 / 今泉 誠也 / 遠藤 宗広 / 大城 千春 / 大坪 隆志 / 岡嶋 美和 / 奥浜 真乃助 / 長田 真幸 / 甲斐 実 / 片岡 知里 / 片岡 実 / 加藤 洸次 / 加藤 智大 / 貴島 和美 / 北瀬 愛 / 木下 幸代 / 喜屋武 愛莉 / 栗原 拓也 / 黒崎 奈未 / 胡麻本 太 / 佐々木 伽歩 / 佐々木 陽一 / 佐藤 喜一 / 佐野 雅彦 / 篠原 翔 / 嶋田 一義 / 志村 一 / 杉山 裕之 / 関谷 秀樹 / 高田 明夫 / 高橋 正樹 / 武田 英敬 / 谷口 茂 / 辻 潔 / 栃木 渉 / 長井 一樹 / 中舘 尚人 / 中西 洋平 / 西尾 美菜 / 任 玲 / 橋詰 篤志 / 坂内 佑太郎 / 福田 成康 / 藤代 國忠 / 藤本 亜子 / 堀部 幸和子 / 本郷 真平 / 町田 大輔 / 松尾 正人 / 圓尾 健一郎 / 三浦 靖春 / 光岡 龍斗 / 三村 幸平 / 宮崎 貴博 / 宮崎 陽平 / 村田 佳世子 / 持田 摩利支 / 森田 哲平 / 柳田 真雄 / 山下 順子 / 渡辺 勝己

### トビタテ生支援者

(2022年1月～2024年2月)

相澤 遥 / 相原 恭平 / 浅子 雄祐 / 浅原 由奈 / 新井 翔太 / 荒井 悠太 / 五十嵐 健太 / 生田 海斗 / 石窪 章 / 石田 光明 / 伊藤 鈴 / 井上 皓介 / 岩井 凌太 / 植月 和輝 / 内山 翔太 / 海原 拓朗 / 梅木 太郎 / 梅原 瑞喜 / 江越 未悠 / 扇山 魁斗 / 大釜 かおり / 大上 文子 / 大西 弘也 / 大野 翔平 / 大野 宏 / 大林 由弥 / 大平 起之 / 小川 良磨 / 奥 俊雄 / 奥村 瑞貴 / 長田 壮哉 / 加川 美由紀 / 梶 礼華 / 柏原 大空 / 潟中 弘貴 / 勝見 仁泰 / 嘉手納 翔 / 加藤 泰大 / 兼田 真周 / 亀田 雅紀 / 栢 徹夫 / 川越 隆裕 / 川崎 萌 / 川崎 柚帆 / 川西 尧之 / 川真田 愛夏 / 河本 聖己 / 喜多 恒介 / 喜田 由伎於 / 木田 龍祐 / 北川 美乃里 / 木下 功太郎 / 葛生 朝美 / 古泉 隆佑 / 神島 駿太郎 / 神代 貢志 / 台田 剛 / 幸寺 健悟 / 五嶋 大介 / 小島 浩道 / 後藤 正太郎 / 後藤 智子 / 小林 諭史 / 小林 冬馬 / 小林 裕貴 / 小林 涼 / 近 汐莉 / 斎藤 有理 / 佐賀 健志 / 坂下 琴音 / 坂本 眞一郎 / 櫻井 友紀 / 佐々木 健 / 佐藤 里穂 / 佐野 哲也 / 澤田 賢太 / 重宗 宏毅 / 品川 政太郎 / 下出 健介 / 菅沢 誠士 / 鈴木 健太郎 / 鈴木 聖袞 / 鈴木 里沙 / 善福 光 / 高澤 太地 / 高階 空也 / 高柴 慶人 / 高原 優 / 田口 葵 / 只野 翔大 / 橋 加奈子 / 立原 南美 / 辰巳 守祐 / 田中 希実 / 茶園 幹太 / 塚田 裕弥 / 土屋 みなみ / 鶴田 七瀬 / 寺下 穂 / 寺島 圭希 / 戸上 純 / 戸田 清太郎 / 友広 瑞来 / 中井澤 卓哉 / 中川 彩葉 / 中川 瑛 / 永木 はるか / 永澤 慶章 / 長瀬 諒平 / 中野 太一 / 中野 雄太 / 中村 弘一 / 中村 羽亜奈 / 長屋 美咲 / 夏目 佳奈 / 夏目 雄太 / 檜崎 洋子 / 二階堂 夕海 / 二茅 理穂子 / 西村 ジャンコ / 橋本 小夏 / 服部 魁人 / 濱口 正幹 / 濱田 幹浩 / 半井 翔汰 / 番場 大 / 久松 祥子 / 菱川 湧輝 / 平井 裕士 / 平山 翔 / 深沼 瑞会 / 藤井 太一 / 藤井 優花 / 藤田 えりか / 冬木 悠生 / 冬木 理恵子 / 細見 優 / 堀 佳月 / 堀口 駿 / 本庄 遥 / 横山 武蔵 / 松井 佑太 / 松嶋 恭子 / 松島 由佳 / 三浦 祐未 / 水口 あすか / 宮川 南奈 / 宮本 明典 / 三輪 潤平 / 村上 愛瑠 / 村上 武志 / 村松 麻知子 / 本江 穂士 / 森 一輝 / 森田 伸友 / 森山 裕将 / 森山 巳央 / 矢津田 昭仁 / 山口 諒真 / 山田 有佑理 / 山本 賢吾 / 山本 麻理子 / 横井 健汰 / 横井 駿 / 吉田 佑樹 / 若宮 健 / 和田 隆克 / 和田 海月 / 渡邊 洸

## アンバサダーからの応援メッセージ



プロ野球選手  
広島東洋カープ所属

秋山 翔吾選手

### 行けばいるはず、シン・ジブン!!

僕自身、メジャーリーグでプレイした期間は短いものでしたが、シンシナティという街を中心に日本にいただけでは感じられなかったであろう大きな刺激がありました。文化や言語に触れることで、今の自分を取り巻く環境や状況がどれだけ進んでいるのか、また更に良くできるのかなど、早い段階で指標ができることはとても大きな財産になります。チャレンジを決めた時には当然大きな不安がありました。ただ、その一歩を踏み出してからの景色は大きく変化し、今の自分に活きています。人に助けられ生かされているんだなと改めて知らされました。この機会があなたにとって何かと繋がるチャンスとなるはずです。

## 支援者からのメッセージ



京都大学大学院  
特別教授

千本 倅生さん

### 出会いを大切に挑戦する人生を!

80歳を超えた今も海外を飛び回りながらこれからの日本を引っ張っていく若い経営者たちを応援する日々を過ごしていますが、私の起業家精神は、日本電電公社(現NTT)時代に会社を退職し、米国へ留学したことで目覚めました。米国には旺盛な独立心とチャレンジ精神が根付いている。彼らにとって大切なのは、「失敗しないこと」より「挑戦すること」です。若い方には日本の外に出て、普段できないような体験をし、新しい価値観に触れて欲しいと思います。



英進館株式会社  
代表取締役社長

筒井 俊英さん

### 持続可能で多様性豊かな未来をつくる、トビタテ生にエールを!

「自立した社会人の育成」。それが私たち学習塾、英進館の教育理念です。英進館から巣立った生徒さんは勿論、日本中の若者が様々な分野で未来の日本社会を、そして世界をつくるべく羽ばたいて欲しいというのが私たちの願いです。その思いから「トビタテ!留学JAPANプログラム」とトビタテ生をこれまで同様、これからも応援し続けます。トビタテ生がつくる持続可能で多様性豊かな未来に大いに期待すると共に、皆さんの今後の活躍を心より楽しみにしています!



トビタテ生OB

亀田 雅紀さん

### 10年後も世界中で繋がる・広がるトビタテの輪

1期生として飛び立ってから約10年が経過し、留学当時の出会いを通じて築いた旧交を温めながら、直近数年間は海外で働きながらも新たなトビタテ生との出会いに恵まれる日々を送っています。10期以上も離れたトビタテ生と出会いを通じて刺激を受ける事もあり、改めて「トビタテ」という共通項を通じて広がるネットワークの力に感謝しています。皆さんも是非、留学を通じて自らの夢・目標を追いかけつつ、そこでの一期一会から得られる学び・感動を大切にしてください。きっと、10年、20年後にもそれらが大きな資産となって人生を一層豊かにしてくれるはずです。

## 寄附・ご支援のお願い

「トビタテ! 留学JAPAN」の新・日本代表プログラムに係る奨学金等、  
及び留学機運醸成のための活動資金は皆様からの寄附を財源としております。  
留学のチャンスを広く届けるために、皆さまのご理解とご支援をお願い申し上げます。

ご寄附は  
税控除の対象  
になります

### インターネットから寄附をする

ご利用いただける  
クレジットカード



#### 継続的に寄附をする

一度お申し込みいただくと、  
自動的に決められた月日※に  
定額をご寄附いただけます。

詳しくは  
こちらから



#### 今回だけ寄附をする

ご都合の良い時に、  
ご自由な金額・回数で  
ご寄附いただけます。

詳しくは  
こちらから



※月1回、年1回、年2回からお選びいただけます。(解約のご連絡をいただくまで自動継続となります)

### 振り込みで寄附をする

各種銀行口座  
(ゆうちょ銀行含む)から、  
お振込みでご寄附  
いただけます。

詳しくはWEBページをご確認いただく  
か、最下部にある問い合わせ先にご連  
絡ください。

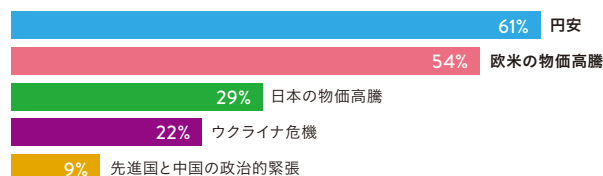
詳しくは  
こちらから



## 円安などが理由で、未来を担う、 高校生・大学生等が留学を諦めています。

近年の円安と海外のインフレ、欧米物価の影響が留学を考  
える若者たちに重くのしかかっています。現地での生活費  
を含む留学費用は、この1年間で1.5倍から2倍に膨れ上  
がっていて、実際にトビタテの採用が決まった高校生や大  
学生等が物価高騰を理由に辞退するケースも少なくありま  
せん。未来を担う、高校生・大学生等を後押ししていくた  
めに、今以上の支援が必要となります。

#### 海外留学に大きな影響を与えている問題



「ひらく 日本の大学」調査(2023年6月~8月)、643大学が回答。複数選択可  
朝日新聞と河合塾が共同で、全国の大学(大学院大学、通信制のみの大学はのぞく)を対象に実施。

## よくあるご質問

### Q 受領書は発行されますか?

マンスリーサポーターの方については、毎年1月に前年1月~12月  
の入金分をまとめた受領書を取りまとめて発行・送付いたしま  
す。単回・年1回・年2回でご寄附をいただいた方については随時  
発行いたします。

### Q 税制優遇の対象になりますか?

本プログラムへの寄附金は、特定公益増進法人である(独)日本  
学生支援機構への寄附として、所得税・住民税・相続税に対し税  
制上の優遇措置が認められています。

### Q 寄附の用途を指定できますか?

寄附金の使いみちは原則としてトビタテ! 留学JAPAN に一任い  
ただいております。トビタテ! 留学JAPAN は日本の留学機運醸  
成のために、奨学金事業だけでなく、多くの活動を遂行すること  
が、その理由です。

## お問い合わせは

文部科学省 官民協働海外留学創出プロジェクト

独立行政法人日本学生支援機構 グローバル人材育成部

TEL 03-6734-4923 MAIL [tobitate-private@mext.go.jp](mailto:tobitate-private@mext.go.jp)

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2 文部科学省18F FAX:03-6734-4936 <https://tobitate-mext.jasso.go.jp>

